

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

施 策：02 税の公平性と信頼の担保

施策担当職・氏名 総括主査 木下 智恵子

1. 施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

市における行政サービスの受益者負担として求める税金は、納税義務者に対し定められた基準に基づきながら相応の負担が求められています。その負担となる市税において納税の義務が果たされない場合には、法に則った適切な対応が必要であり、それは市の義務でもあります。この義務を果たすため、徹底した調査と必要な滞納処分を進めるとともに、この取り組みを進めることで、税と市に対する信頼性を担保します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 一般税の収納率 単位 %	98.2	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8	A
			98.3	-	-	-	-	△25.0
2	暮らし 目的税の収納率 単位 %	88.5	86.1	86.1	86.1	86.1	86.1	A
			89.5	-	-	-	-	△41.7
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
1	728 税務調査員設置事業 調査員数 単位 人	目標値	2	2	2	2	2	2
		実績	2	2	2	2	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和元年度 施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

施 策：02 税の公平性と信頼の担保

施策担当職・氏名 総括主査 木下 智恵子

2. 施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 徹底した調査に基づき、預金、不動産の差押等の適正な滞納処分を実施し、税の公平性を確保しました。 高額滞納者の洗い出しを進め、適切な進行管理を行いました。 「滝沢市滞納処分の執行停止等に関する基準」に基づき、滞納処分の執行停止を進めました。 発生した市税の滞納を速やかに把握催告を行うとともに、状況に応じて適正な対応を迅速に行う体制を維持しています。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法改正に対応する賦課徴収システムの改修、更新を進め、適切な滞納事案管理の実現 税務調査員の配置 徹底した調査に基づく滞納処分 高額滞納事案の解消 逃げ得を許さないための県外搜索の強化 	

3. 施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大等による経済への影響 生産年齢人口の減少 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き税の公平性を確保するため、適正な滞納整理を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 税務事務専門員及び税務調査員の確保 高額滞納事案の解消 	

